

キャラクター名
八雲 紫雨 (やくも しぐれ)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ブラックドッグ	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	無職
オプション		年齢	不明 (見た目25歳くらい)	性別	男
覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	43 %
出自	天涯孤独	経験	UGNへの忠誠	邂逅	ヨーコ (イマジナリーフレンド)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	2	0	0			2	行動値	14
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	14
精神	2	1	3		4	10	戦闘移動	19
社会	2	0	0			2	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	11	10	交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識: 天気	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
雨粒の矢	R C	10r+21		10		雨粒の矢 (+ハードワイヤード:RCブースター)
100↑	R C	13r+21		12		
狐の嫁入り	100↑	R C	18r+21	24		雨粒の矢+完全なる世界 (+ハードワイヤード:RCブースター)
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
RCブースター	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
実験体<ロストナンバー>	P	N		
相棒	P 慈愛	N 不安		
ヨーコ	P 家族	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
雨粒の矢	5	3	メジャー	視界	シーン(選択)	対決<RC>	-	
効果:	攻撃力LV×2 コンセとの組み合わせ不可							
完全なる世界	3	5	メジャー	-	-	対決<シンドローム>	100↑	
効果:	攻撃力LV×3、判定ダイス+[LV+1]個							
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	ブラックドッグ専用アイテム(EA P136)をLv0選択し、常備化できる。侵食率基本値+4							
機械の声	★							
効果:								
アンテナモジュール	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

●八雲紫雨について
記憶喪失のオーヴァード。
八雲紫雨という名前やコードネームはUGN職員がつけたもので、本当の名前も身元も分からない。
「意のままに操れるオーヴァードを作ること」を目標とするFHセルに拉致され、体を改造されてサイボーグになった。
しかしその人体実験は失敗に終わる。紫雨の力が暴走し、FHセルに大打撃を与え、脱走したところをUGNに保護される。
本人はFHに拉致される前のことや、FHセルから脱走したことを覚えていない。
誰かが自分に向かって「失敗だ」と言った記憶と、街を彷徨っている記憶、UGNに保護された記憶が断片的に残っている。

言われた任務を忠実にこなすため、実力は申し分なかったのだが、過度の人見知りで、最初は誰にも心を開かず、自分の左手（ヨーコ）に向かってぼそぼそと喋る気味の悪い存在だった。それを変えたのが『大切な人』だった。『大切な人』との出会いで、次第に紫雨も周りにも心を開くようになった。

しかし、『大切な人』は紫雨のもとを去り、紫雨は再び心を閉ざすようになる。会話は全てヨーコを通してしか喋らず、「大切な人」と「ヨーコ」以外に新たなロイスを取得しようとしないう。来る日も来る日も淡淡々と機械的に任務をこなす日々を送っていた。

が、ある出来事をきっかけに、最近では吹っ切れたようだ。しかし、人見知りは相変わらずで、初対面の相手、慣れない相手には「ヨーコ」を通して腹話術で喋る。慣れた相手や信頼した相手には、稀に直接喋ることがある。

●ヨーコについて詳しく